

1. 今年度の重点目標とその内容

(1) 園独自の取り組みを全職員が理解した上でそれぞれの業務を行なう。

今年度も初日（4月1日）の全職員を対象にした職員会議にて、運営規程・危機管理マニュアル・運営方針・保育方針を資料を基に学習し、全職員がそれらを常に意識して日々の業務を行なうよう共通理解した。

継続の職員は毎年聞いているが、初日に行なうことにより認識を新たに、緊張感を持って業務に当たっている。保護者や見学者等の質問に対しても誰もが同じく答えられるようになった。新規職員には業務を通してその都度説明し、理解を深めるようにした。

(2) 保育園のあり方を理論と実践を通して常に追求する。

0歳児から5歳児までの「計画の連続性」においては、全体的な計画である「保育課程」を編成するとともに、各年齢の「年間指導計画」を照合し連続性を確認した。それを基本に「月の指導計画」を立案し、月1回の職員会議において反省をし、次月に繋げるようにした。「目の前の子どもにとって最善の指導計画」の重要性とそれが保育の質の向上と保育者の資質の向上に繋がることの認識が持てるようになった。次年度も職員同士の緊密な連携のもと意識的に進めていきたい。

また、今年度も園内研修はキャリア4人の保育士を研修委員とし、企画・運営を任せてテーマを決め、自分たちの研修という意識がより一層高まってきている。研修委員を中心に月1回行った。優先順位を考えながら計画的に進めた。一つ一つの事例を真剣に話し合うことにより意欲も高まり、日々の保育に役立てられるようになった。次年度も同様な形式で園内研修を継続し充実させたい。

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、園外の研修には参加できなかった。が子育て支援課からのオンラインの研修には数名参加できた。

次年度は、研修の形式も変わってくると思うが、出来るだけ参加し保育者の自主性を尊重し、研修を通して意欲を高めたい。

(3) 地域の子育ての拠点として、園の人的・物的財産を惜しみなく社会への貢献に役立てる。

年度初めに「子育て支援」の重要性和「育児の拠点としての保育園」の役割を全職員が再確認した。支援室に来た親子に対して、全職員が在園児と同じように受け入れる体制は確立している。

最近では「ロコミ」の他に「ネットで見た」という来園者が増えた。今後も来園して良かったと思える支援を通して、子育て世代の親の利用が増えてくれればと思っている。

しかし、1月より職員が家庭の事情で退職（12月31日付）したり2人が育休

に入っているため代替がおらず最低基準を満たさないため、ぴよぴよルームの職員を急遽代替とした。そのため、1月1日よりぴよぴよルームはお休みとなり、ホームページなどで地域の方々に当面お休みすることをお知らせした。保育課にも相談し了承済み。

(4) 年間の予算管理を計画的に行ない、無駄を省くようにする。

光熱水費、消耗品費等の予算額を提示し、前年度と比較しながら無駄は極力省くことを意識化したので、使っていない部屋の消灯等、習慣づいた。

園児による折り紙、セロテープ等の無駄使いも無くなり、物を大切に作る気持ちも根づいてきた。描画や制作の欲求を満たすため画用紙の他に、不要なカレンダーや裏面が白い広告紙、段ボール箱、牛乳パック、ラップの芯等も沢山集めて自由に使用している。それが描画や制作の材料になったりし、大人が想像できない物が完成し驚かされることもある。次年度も不要な支出の削減に努めたい。

2. 目標をどのように達成するか（年間計画）

上記の報告の通り（1）（2）（3）（4）とも計画に基づいて行なった。

3 施設運営

(1) 児童の処遇

①クラス編成表 令和4年度 3月（年度末）

クラス名	年齢	園児数		保育士数	備考
たんぽぽ	0歳	5		2	
すみれ	1歳	13		3	
ちゅうりっぷ	2歳	12		2	
ひまわり	3,4,5歳	20		2	
ばら	3,4,5歳	20		1	
ぴよぴよルーム				3	
フリー					
合計		70		13	

令和4年度 月別児童数（年齢別）

月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
4月	1	12	12	11	9	12	57
5月	1	13	12	12	9	12	59
6月	1	13	12	12	10	12	60
7月	1	13	12	12	10	13	61
8月	2	13	12	12	10	13	62

9月	5	13	12	12	12	14	68
10月	5	13	12	13	12	14	69
11月	5	13	12	13	12	14	69
12月	5	13	12	13	12	14	69
1月	5	13	12	13	13	14	70
2月	5	13	12	13	13	14	70
3月	5	13	12	13	13	14	70
4月	2(1)	9(6)	12(1)	12(1)	12	13	60(9)

() は新入園児

②健康管理

項目	対象	回数	実施月	項目	対象	回数	実施月
健康診断	全園児	年2回	5/13 12/14	身体測定	全園児	月1回	毎月
歯科検診	2歳以上	年1回	10/27	尿検査	3.4.5歳	年1回	9/7

③保育

各年齢の年間目標を基に年間計画を立案し、それを月の「ねらい」におおして月の指導計画を立案し実践・反省・評価・修正・実践を繰り返しながら保育を進めた。

実施した行事

No.	年月日	内 容	備 考
1	R4.4.1	進級・入園のつどい	
2	R4.4.25	避難訓練	
3	R4.4.26	保育方針説明会、クラス懇談会	3歳未満児（13家族）
4	R4.4.27	保育方針説明会、クラス懇談会	3歳以上児（20家族）
5	R4.5.2	こどもの日の集い	
6	R4.5.11	敬愛短大 保育現場体験	1年生 15名
7	R4.5.13	内科健診（未受診者6名）	（未受診者 6名 10/21 受診）
8	R4.5.25	避難訓練	
9	R4.5.25	歩き遠足（近隣・短大）	
10	R4.5.25	内部会計監査	11:00～ 芦川さん、人見先生
11	R4.6.4	第1回理事会	コロナウイルス感染症のため書面による
12	R4.6.6	休園（1日）	コロナウイルス感染症のため

13	R4.6.10	ジャガイモ堀り	35kg収穫
14	R4.6.14	保育参観	3歳未満児（14家族）
15	R4.6.15	短大より高校生保育体験	四街道北高校（保育コース 17名）
16	R4.6.16	保育参観	3歳以上児（17家族）
17	R4.6.17	サツマイモ苗植え	苗 115本
18	R4.6.25～ 29日	休園	コロナウイルス感染症のため
19	R4.6.27	第1回 評議委員会	コロナウイルス感染症のため書面による
20	R4.7.7	七夕の集い	
21	R4.7.19	南志津保育園長来園	9:00～11:30
22	R4.7.20	臼井保育園保育士来園	9:00～11:30
23	R4.7.25	高校生保育体験	横芝敬愛高校（1名）9:00～12:00
24	R4.7.27	避難訓練	
25	R4.7.30	ねずみ・昆虫等防除作業	16:20～18:20
26	R4.8.1	敬愛短大ボランティア	（1名）9:00～12:00
27	R4.8.23	高校生 ボランティア	四街道高校（4名）9:00～16:00
28	R4.8.24	高校生 ボランティア	四街道高校（2名）9:00～16:00
29	R4.8.25	高校生 ボランティア	四街道高校（2名）9:00～16:00
30	R4.8.29	避難訓練	
31	R4.9.1	総合避難訓練	
32	R4.9.7	尿検査提出	32名分（未提出4名分9/14提出・ 2名分9/21提出）
33	R4.9.14	ブラッシング指導	10:00～10:30
34	R4.9.20	ハツタ製作所保守点検	
35	R4.9.28	敬愛短大ゼミ	（6名）10:30～11:30
36	R4.10.6	臼井保育園より園見学等	（3名 副園長、主任、保育士）
37	R4.10.14	保守点検結果を消防署へ提出	
38	R4.10.20	運動会	
39	R4.10.26	避難訓練	
40	R4.10.27	歯科健診	9:00～10:00（未受診 11/8 6名受診 未受診者 3/15 5名受診）
41	R4.10.28	敬愛短大ゼミ	（5名）10:30～11:30
42	R4.11.2	吉村先生ゼミ（絵本等）来園	学生（15名）
43	R4.11.10	避難訓練	消防署立ち合いの訓練
44	R4.11.16	吉村先生・学生（4名）来園	ぴよぴよルーム絵本紹介
45	R4.11.17	バス遠足	千葉市動物公園（3歳以上児）

46	R4.11.18	サツマイモ堀り	146個収穫
47	R4.11.24	交通安全教室	10:00~11:00
48	R4.11.29	山王小 町探検	(8名) 10:30~10:50
49	R4.11.30	山王小 町探検	(7名) 10:30~10:50
50	R4.11.30	避難訓練	散歩先(1日~30日の間)
51	R4.11.30	吉村先生、学生(16名)来園	びよびよルーム絵本設定
52	R4.12.1	今月より園だより等マチコミメールになる事を保護者に知らせる	園だより、給食だより、献立表、クラスだより、保健だより、緊急連絡等
53	R4.12.23	避難訓練	
54	R4.12.7	内部会計監査	11:00~(芦川さん来園)
55	R4.12.7	吉村先生、学生(7名)来園	びよびよルーム絵本交換のため
56	R4.12.14	吉村先生、学生(5名)来園	びよびよルーム絵本交換のため
57	R4.12.14	内科健診	(未受診者7名 2/20受診)
58	R5.1.1	びよびよルームお休み	R5.3.31まで
59	R5.1.6	お正月の集い	11:00~11:30
60	R5.1.5	吉村先生来園	びよびよルーム絵本回収
61	R5.1.13	県の監査	9:50~12:30(県~3名、市~2名園長、事務長)
62	R5.1.18	敬愛短大より実習に入る	(1名) 1/31まで
63	R5.1.23	水害時避難訓練依頼で山王小学校へ行く	ハザードマップで洪水警報の中に該当するため避難先の山王小学校へ協力依頼に行く
64	R5.1.31	避難訓練	
65	R5.2.3	節分の集い	11:00~11:30
66	R5.2.17	市の監査	10:00~15:30(市~5名、吉川会計1名、理事長、園長、事務長)
67	R5.2.21	避難訓練	
68	R5.2.27	成徳短大学生より実習依頼	R5.4.17~
69	R5.2.27	卒園式のお祝いメッセージ届く	市長より
70	R5.3.3	ひな祭りの集い	
71	R5.3.7	ジャガイモの苗を植える	80個
72	R5.3.8	内部会計監査	11:00~(芦川さん来園)
73	R5.3.9	お別れ遠足	千葉市動物公園
74	R5.3.10	新年度説明会	
75	R5.3.14	ハツタ製作所保守点検	
76	R5.3.15	第2回 理事会	対面で開催
77	R5.3.22	避難訓練	不審者侵入

78	R5.3.23	卒園式	10:30~11:05
79	R5.3.27	第2回評議員会	対面で開催
80	R5.3.29	敬愛短大 次期学長中山先生来園	
81	R5.3.29	避難訓練	

④栄養管理

計画に基づいて実施した。

⑤安全管理

計画に基づいて実施した。

⑥食育計画

計画に基づいて実施した。

(2) 職員の処遇

①職員の構成 R4.4.1

職 種	人数	職 種	人数
園 長	1	栄養士	2
主任保育士	1	調理員	3
保育士	22	事務長	1
保育士補助	5	理事長	1
看護師		嘱託医	2

)

計38名

②健康管理

- ・職員健康診断…全員実施
- ・腸内細菌検査…実施

③各種会議

- ・計画通りに実施した。

(3) 研修

- ・研修計画通りに実施した。

4.施設管理

(1) 施設設備

- ①園舎…月 1 回点検を実施し修繕をした。
- ②園庭・固定遊具・倉庫…毎日点検を実施し、危険箇所は直ぐに修繕した。

(2) 災害対策

- ①避難訓練（地震・火災・不審者侵入）…月 1 回実施した。
洪水時の避難訓練…洪水時の円滑かつ迅速な非難の確保

(ハザードマップの洪水警戒区域にはいつているため)

・避難先は、山王小学校なので予め小学校と連携を取り、「子どもたちの命を守る」ために、年1回は山王小学校まで避難する。

②防火設備の点検委託…計画通り実施した。(年2回)

③非常食の備蓄…防災訓練に非常食をおやつに出し、子どもの反応を見た。味もよくなったせいか、よく食べていた。

5.地域との連携

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、地域との連携も行わなかった。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、また、実践していきたい。

6.子育て支援活動への取り組み

(1) 子育て支援

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、保育園自体が休園になった事もあったが、園が再開すると同時に密にならないように前半は利用組数を限定(午前・午後それぞれ3組)したが、後半は通常に戻して行った。

しかし、家庭の事情で職員1名が12月で退職し、職員2名が育休に入っているため代替職員が見つからなかったため、子ども保育課と相談し1月1日より子育て支援室をお休みとした。

子育て支援室の職員が産休代替として保育に当たる。

〔月別利用表〕

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開設日数	20	19	19	20	22	21	19	20	21	0	0	0	181
利用組数	8	3	13	9	10	16	11	10	11	0	0	0	91
利用人数	16	6	29	19	21	34	22	21	18	0	0	0	186
育児相談件数	24	15	33	44	15	1	14	20	15	0	0	0	181

(2) 小・中・高・短大との連携

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、小・中・高との交流は行わなかった。短大の実習生および高校生のボランティアは少人数で受け入れた。

(3) 子育てサークル支援

育児サークル等への保育士派遣は需要がなかった。子育て支援事業が整備され、それによって需要を満たしているのかもしれない。PRは今後も続けていきたい。